



# 高砂青松 Rotary Club

The Rotary Club of Takasago Seisho, Japan



## 高砂市姉妹都市オーストラリア,ラトローブ市の紹介

高砂市国際交流協会理事

国際交流L.F.S代表 片岡 さわ子 様

### 姉妹都市提携について

#### 褐炭液化プロジェクト

日豪政府間で、オーストラリアの石炭を液化して利用する計画が、1980年合意された。それに伴い、褐炭の有数の産出地であるモーウェル市に実験プラントが建設され、日本側の実験プラントが高砂市にある神戸製鋼所に建設された。

1990年この計画の終了後、翌年日本と友好交流をしたいとの申し出がモーウェル市から高砂市にあった。

#### 相互訪問の開始

1993年2月にモーウェル市の代表が高砂市を訪問、同年7月に高砂市の代表がモーウェル市を訪問し、青少年の相互交流を始めることで合意した。

#### ラトローブ市の誕生

1994年12月、ビクトリア州による市町の合併政策により、モーウェル市は周辺のトラルゴン市、モウイ市などと合併、ラトローブ市になる。

#### 海外姉妹都市交流事業（派遣）

1995年3月、ラトローブ市でのホームステイを含む、高砂市在住の青少年の派遣開始

#### 海外姉妹都市交流事業（受入）

1996年9月、ラトローブ市からホームステイを含めた、青少年の受入を開始

#### 姉妹都市提携まであと一歩

1998年11月ラトローブ市長から正式に姉妹都市の申し出があるまで、当初から姉妹都市の申し出はあった。1999年1月にラトローブ市長が高砂を訪問した際、高砂市長と姉妹都市について会談した。

#### 姉妹都市提携の調印

2000年6月、ラトローブ市を高砂市代表が訪問し、姉妹都市について正式に協議をし、2000年10月に高砂市において姉妹都市の正式調印をするとの合意に達した。





President

## 会長の時間

平成12年4月から、神戸家庭裁判所姫路支部で家事調停委員を勤めています。家事調停では、親族間で起こるあらゆる事項を取り扱っております。夫婦の離婚に代表される身分上の事項、遺産分割に代表される財産上の事項等全ての親族間の紛争については、直に訴訟や審判を申し立てることができず、まず家事調停を申し立てなければならぬことになっています。

一般的には、1人の審判官と2人の調停委員の3人で調停を進めることになっています。当事者との対応に当たるのは、通常2名の調停委員です。姫路支部には約70名の多様な職種の家事調停委員が在籍しています。

ここで、「四つのテスト」を想定しながら、調停に臨んでの心構えを述べさせていただきます。

### 1. 真実かどうか

当事者は、自分の思いを通したいがために、時に偽りを述べたり、事実を隠したりすることがあるようです。如何にして事実を把握するか、また、ポイントはどこにあるのか、に留意することが必要です。

### 2. みんなに公平か

相對する当事者に対して、公平に接するように心掛けなければなりません。当事者毎に別個に話を聞くことが多い訳ですが、その時間配分にも気配りが必要です。また、人間ですからどちらか一方のみに共感することもございます。自分は今一方に共感している、と意識することで、ある程度客觀的になれると思っています。

### 3. 好意と友情を深めるか

調停委員に対して信頼感を持ってもらうことが重要です。それがなければ、歩み寄りの気持ちが生まれません。当事者と一緒になって解決案を見いだして行こうとする熱い好意を産み、信頼関係に繋がるとしています。

### 4. みんなのためになるかどうか

当事者双方が納得してこそ、調停は成立します。気は進まなかったが、成り行きで同意させられてしまった、との後味の悪い思いを持たれないよう、互いに気持ちよく調停成立を迎えたいものと願っております。

以上、調停に当たっては「四つのテスト」全てが重要な要素となっております。現実には、多種多様な当事者と出会います。思うように参りません。失敗と苦悩の連続です。しかし、たまには当事者双方から感謝されることもあります。調停委員としての至福の時でございます。



### プログラム予定

11月26日(水)	12月3日(水)	12月10日(水)	12月17日(水)
卓話 田中 伸明 会員	上期事業報告	年次総会 上期事業報告	



Donation

## ニコニコ報告

### 鹿間 行雄

立冬から10日余りが過ぎましたが、木枯1号でしょうか、昨夜から随分と冷え込んで参りました。体調をしっかりと整えて冬を迎えましょう。

### 竹原 俊三

国際ソロプチミストチャリティバザーの入場券を回覧しています。1枚500円です。購入してあげて頂きたい。

### 大橋 卓司

本日は高砂市国際交流協会理事の片岡さんを講師にお招きしました。片岡さん、よろしくお願いいたします。

### 大森 千里

本日の卓話に片岡様をお迎えして。よろしく。

### 岡本 崇司

片岡さん、本日の卓話よろしくお祈いします。

### 廣瀬 明正・嶋谷 拓雄

コーヒーマーカー修理のため、本日コーヒーを中止させていただきます。(S.A.A.一同)

### 岩崎 勇人

昨日より寒くなりましたが、体に気をつけてがんばりましょう。

### 志野木貞夫・柿木 國夫

花を飾りましょう。

### 都倉 達殊

早退致します。



Secretary

## 幹事報告

### 第18回 通算1382回

1. ソロプチミスト加古川のバザーチケットのご購入をお願いいたします。
2. 回覧その他  
姫路南ロータリークラブより事務局移転

のご案内が届いております。

姫路市南駅前町100番地のホテル日航姫路601号室、12月1日より移転します。なお、電話・メールは変更しておりません。

日赤より献血状況が届いております。高砂市吹奏楽団より定期演奏会のお知らせが届いております。



Neighbor-club information

## 近隣クラブINFORMATION

クラブ名	変更内容	日時・場所
明石北ロータリークラブ	クリスマス家族会のため	12/16(火) 12/21(日)
〃	祝日のため休会	12/23(火)
〃	休会(定款第6条第1節cによる)	12/30(火)
姫路中央ロータリークラブ	創立記念例会	12/18(火)18:15~20:30
明石南ロータリークラブ	クリスマス家族会	12/12(金) 12/13(土)
〃	納会	12/19(金)
〃	休会(定款第6条第1節cによる)	12/26(金)

## 例会記録 2008. 11. 19 (水) 通算1458回

ソング 「我等の生業」「歓迎歌」  
四つのテスト ロータリー情報委員長 増田耕太郎

来訪ロータリー 脇谷政孝様(高砂R.C.)  
アン報告 植杉安夫様(高砂R.C.)

出席報告 11月12日 会員数 52名 欠席者 10名 出席率 80.77% <修正による>  
(この内出席免除者9名)  
11月19日 会員数 52名 欠席者 13名 出席率 75.00%  
(この内出席免除者9名)

### 播磨ゆかりの偉人伝 ⑱

#### 寺島 紫明 (てらじま・しめい) 美人画の巨匠

浮世絵の伝統に立ち、新しい美人画を完成させた日本画家・鏑木清方に入門したのは21歳の時だった。日本画の修業のほとんどが13歳前後から始まるなかで、異例の遅さ。それには訳があった。

本名は徳重(のりしげ)。明治25(1892)年、木綿問屋の長男として明石郡明石町字樽屋(現明石市樽屋町)で生まれた。明石小学校時代からスケッチを描き、雑誌「少年倶楽部」などに応募、入賞を重ねた。

その一方で、文学書を読みあさった。絵よりむしろ文学を好むようになり、高等小学校1年の11歳の時には「源氏物語」を原文で読み始め、2年かけて読破したというからすごいではないか。

その後も読書と文学への熱はさめず、明石の文学仲間とも交流、若山牧水の門下に加わって短歌の勉強を始めた。明治43(1910)年、18歳の時、文学の先輩を頼って家出同然に上京。文学の道を進もうと決意したのだった。

文学をあきらめ、目標を絵画一本に絞ったのはそれから2年後。母を亡くしたことがきっかけで、自分の将来を考えた末のことだった。

回り道をした紫明が、同門の伊東深水と並び称される美人画家の巨匠といわれるまでかなりの時間を要している。昭和2(1927)年、第8回帝展に「夕なぎ」が初入選したのは35歳の時だった。匂いたつ肌の香り、ふくよかな柔軟性、官能的な肉体美をあわせた理想的な女性を表現した。

昭和11(1936)年から西宮に住み、「舞妓」「夏」などの名作を生んでいる。酒、煙草はたしなまず、女遊びや賭け事にも縁がなく、まるで修道者のようだった。一生を独身で通し、絵の道一筋を歩んだ。明石市船上町の「密蔵院」で眠っている。

(主な参考文献=ビジュアルブックス編集委員会・編「時代のパイオニアたち」神戸新聞総合出版センター)



会長 鹿間行雄 幹事 岡本崇司 クラブ会報委員長 菊地敬子

例会日時 毎週水曜日 12:30 例会場 高砂商工会議所会議室(2F)

事務局 高砂商工会議所内 〒676-0064 高砂市高砂町北本町1104 電話 (079) 443-0500(代)